

ウェルフェアイノベーションフォーラム 2026

つながる共創、ひろがるイノベーション を開催します

つながる共創、ひろがるイノベーションをテーマに開催する「ウェルフェアイノベーションフォーラム2026」のパネルディスカッションと出展情報の詳細が決まりましたので、お知らせします。

本市の支援により現場の声を聞きながら開発した製品をはじめ、国が進める、地域や当事者と企業による共創の取組（産福共創モデル創出事業、オレンジイノベーション・プロジェクト）や安心、安全な製品開発に関する表彰制度（プラスあんしん）の紹介とあわせて、それぞれの取組や制度に関わる製品等に触れる展示を行います。

福祉の現場にある課題と、企業や研究機関が持つ技術やアイデアが合うことで、新しい価値が生まれます。本フォーラムは、製品展示や体験、対話を通じて、課題起点の開発や共創の取組を学び、次のアクションへとつなげる場です。**会場では、現場・企業・行政・当事者がともにつくる、福祉の未来を体感いただけます。**

1 開催概要

日 時：令和8（2026）年3月2日（月）13時00分～17時00分

会 場：KCCI ホール（川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル2階）

※JR川崎駅から徒歩3分、京急川崎駅から徒歩1分

その他：右の二次元コードから詳細を御確認いただけます



2 開催内容

詳細は別紙を御参照ください

13:30-14:10 かわさき基準（KIS）認証式

14:20- 講演会

15:10-16:40 パネルディスカッション

モデレーター ●株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門
高齢社会イノベーショングループ 部長／プリンシパル
紀伊 信之（きい のぶゆき）氏

パネルディスカッション①：課題起点の開発を促進する

- 株式会社ケアウィル 代表取締役
笈沼 清紀（おいぬま きよのり）氏
- 特定非営利活動法人 楽 理事長
柴田 範子（しばた のりこ）氏
- 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター主任研究員
北村 光司（きたむら こうじ）氏

パネルディスカッション②：「協力」を仕組みに変え、共創の場をつくる

- 国立大学法人東京科学大学特別研究員
栗林 詩歩未（くりばやし しほみ）氏
- 川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室担当課長
滝口 和央（たきぐち かずお）氏
- 公益財団法人川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター
コミュニケーションマネジャー プロジェクト CHANGE 副プロジェクトリーダー
島崎 眞（しまざき まこと）氏

13:00-17:00 展示・体験・相談コーナー
(展示内容について)

●障害者雇用の現場がわかる、お仕事体験

川崎市総務企画局総務事務センターワークステーション

- ワークステーションにおける障害者の働き方の紹介及びワークステーションで取り組んでいる業務を「お仕事体験」として体験できるブースを企画
- ウェルテックで支援する障害者の働く場を対象とした製品サービスの実証にも協力

●JST COI-NEXT 川崎拠点 (プロジェクト CHANGE)

公益財団法人川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター

- 「看護ニーズ × 工学の力」で革新的技術・サービスを創出し、社会実装まで見据えた産学官民の共創を推進



●OPEN CARE PROJECT (オープンケア・プロジェクト)

経済産業省ヘルスケア産業課

- 介護を「個人の課題」から「みんなの話題」へ
- 介護当事者や介護業務従事者、メディア、クリエイター、企業等、多様な主体を横断して、介護に関する話題を議論し、課題解決に向けたアクションを推進するプロジェクト



●産福共創 (産福共創モデル創出事業)

経済産業省ヘルスケア産業課

- 「地域の福祉課題の解決」と「民間事業としての収益性」の両立の実現へ
- 高齢者・介護関連サービス産業と地域高齢福祉関係者が連携・共創する「産福共創」のサービスモデルを社会実装することを目指した実証事業

「地域の高齢者福祉課題解決」と
「事業収益性確保」の両立を実現する
「産福共創」



●オレンジイノベーション・プロジェクト

経済産業省ヘルスケア産業課

- 認知症の人が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるよう、製品やサービスの開発プロセスに当事者が「参画」し、企業と共に新しい価値を生み出す「当事者参画型開発」の取組と連携し事業支援

●プラスあんしん

経済産業省製品安全課

- 高齢化が進む中で増えている「誤使用・不注意」による重大事故を防ぐため、本質的な安全性に“プラス”して特定リスクへ配慮した製品をわかりやすく示すことを目的とした表彰制度



●令和7年度かわさき基準 (KIS) 認証福祉製品 (2月中旬頒布表)

KIS 認証事業者

- 今年度認証した、新しい福祉製品等を展示



●ウェルテックが支援に関わった新たな製品

各事業者

- 障害者の外出支援に役立つアイテムや、障害者スポーツの可能性を広げる支援機器等、ウェルテックでの支援により開発した製品を展示

川崎市経済労働局イノベーション推進部 末 繁
電 話 : 044-200-2339

Welfare Innovation Forum 2026

参加
無料

お申込みはこちら



ウェルフェアイノベーションフォーラム 2026

日時

2026年3月2日 月

13:00~17:00

会場

KCCI ホール（川崎フロンティアビル 2 階）
川崎市川崎区駅前本町 11-2
JR 川崎駅徒歩 3 分、京急川崎駅徒歩 1 分

対象

介護・福祉の現場に携わる方、福祉製品等の開発に携わる方、
関心のある方、学生等御関心のある方はどなたでも御参加
いただけます

参加費

無料

定員

各講演 80 名（参加費無料、事前申し込み制）

かわさき基準認証式

13:30~14:10

講演会

14:20~16:40

Kawasaki Welfare Technology Lab （ウェルテック）活動報告

国立大学法人東京科学大学工学院機械系教授



西田 佳史 氏

1998 年東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻博士課程（工学）修了後、通商産業省
（現経済産業省）工業技術院電子技術総合研究所で研究員を務める。

2001 年より独立行政法人産業技術総合研究所（AIST）で人間行動理解や生活・社会機能
デザインの研究に従事。2015 年同研究所人工知能研究センターで生活知能研究チーム長
首席研究員を務める。

2018-19 年に芝浦工業大学・東京理科大学で大学院客員教授を歴任後、2019 年 4 月から
東京工業大学工学院機械系教授、組織改組により 2024 年 10 月より現職。
人間行動計画・安全工学・生活支援システムなど幅広い分野で研究を進めている。

「社会課題解決に つながる共創の取組」

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門
高齢社会イノベーショングループ 部長/プリンシパル



紀伊 信之 氏

1999 年京都大学経済学部卒業後、株式会社日本総合研究所入社。

在職中、神戸大学にて MBA 取得。2018 年 4 月より現職。B2C 分野のマーケティング、新規事業開発
等のコンサルティングを経て、高齢者・介護分野の官民の調査・コンサルティングに従事。

特に、認知症、介護テクノロジー、介護人材確保、介護保険外サービス、仕事と介護の両立支援等に
関わる官公庁の調査研究や民間企業向けコンサルティングに注力している。

2025 年 1 月より内閣府 規制改革推進会議 健康・医療・介護ワーキンググループ専門委員等を務める。
著書に「超高齢社会に挑む希望のシニアビジネス：4000 万人マーケットをチャンスに変える戦略論」など。

展示・体験コーナー

13:00~17:00

- ・令和 7 年度かわさき基準（KIS）認証福祉製品の展示・体験
- ・ウェルテックが支援に関わった新たな福祉製品の展示・取組紹介
- ・障害者の地域拡大ツール・障害者雇用の現場体験 / お仕事体験

- ・ひと・まち・ふくし・MeetUp” KIS 製品 × 地域コミュニティ” の紹介
- ・現場課題の解決による製品開発を〜新規創出プロジェクトブース
- ・経済産業省事業、JST COI-NEXT 川崎拠点（プロジェクト CHANGE）等関連取組の紹介

認証式、各講演の申込

以下 URL 又は上部の二次元コードよりお申込み下さい。

※展示・体験コーナーは出入り自由です

https://service.seedplanning.co.jp/event_manager/forms/index/225

締切日：2月27日 金

※席に余裕がある場合は当日も受付いたします

お問い合わせ

主催 川崎市経済労働局イノベーション推進部成長産業担当 事務局 株式会社シード・プランニング

TEL 070-7416-1242 E-Mail kawasaki-wit@seedplanning.co.jp

つながる共創 ひろがる イノベーション

プログラム

13:20~13:30 開会挨拶（主催者・来賓） ・ 福田市長 ・ 川崎商工会議所 窪田会頭

13:30~14:10 かわさき基準認証式

講演会 定員：各講演会 80 名

14:20~14:40 ウェルテック活動報告

国立大学法人東京科学大学工学院機械系教授

西田 佳史 氏



14:40~15:10 「社会課題解決につながる共創の取組」

株式会社日本総合研究所リサーチ・コンサルティング部門
高齢社会イノベーショングループ部長 プリンシパル

紀伊 信之 氏



15:10~15:55 パネルディスカッション①

テーマ：課題起点の開発を促進する

株式会社ケアウィル代表取締役 荻沼 清紀 氏
特定非営利活動法人 学理専長 柴田 範子 氏
国立研究開発法人 産業技術総合研究所
人工知能研究センター主任研究員 北村 光司 氏

15:55~16:40 パネルディスカッション②

テーマ：「協力」を仕組みに変え、共創の場をつくる

国立大学法人東京科学大学特別研究員 栗林 詩歩未 氏
川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室担当課長 滝口 和央 氏
公益財団法人川崎市産業振興財団ナノ医療イノベーションセンター
コミュニケーションマネージャープロジェクト・CHANGE副プロジェクトリーダー 島崎 真氏

参加
無料

お申込はこちら



詳細はこちら



展示・体験コーナー 13:00~17:00

- ・令和7年度かわさき基準（KIS）認証福祉製品の展示・体験
- ・ウェルテックが支援に関わった新たな福祉製品の展示・取組紹介
- ・障害者の職域拡大ツール・障害者雇用の現場体験 / お仕事体験
- ・ひと・まち・ふくし・MeetUp® KIS 製品 × 地域コミュニティ の紹介
- ・現場課題の解決による製品開発をへ新規創出プロジェクトブース
- ・経済産業省事業、JST COI-NEXT 川崎拠点（プロジェクト CHANGE）等関連取組の紹介

施設現場のリアルな声から生まれた
“製品アイデア”を展示！

介護・障害福祉施設 18 か所への訪問ヒアリングで
見えた「いま本当に困っていること」から、解決策
を製品アイデアとして企画しました。

会場にて、気になるアイデアへ投票・コメントを
お願いします！製品化・介護福祉現場での実証に想心
のある方は、ウェルテック相談ブースもご利用ください！



かわさき基準（KIS）とは、優れた福祉製品の
あり方を示した独自の基準であり、「自立支援」
を中心とした8つの理念により構成されています。
今回、令和7年度に認証された最新の福祉製品を
展示します。





令和8年1月19日
報道発表資料
川崎市（経済労働局）

「ウェルフェアイノベーションフォーラム 2026」を開催

【同時開催】令和7年度かわさき基準（KIS）認証式

最先端の福祉製品や課題解決の取組に触れて、学び、体験する「ウェルフェアイノベーションフォーラム 2026」を今年も開催します。かわさき基準（KIS）認証製品の認証式や第15回となるフォーラムでは、展示・体験コーナー、有識者による講演等を予定しています。今回のフォーラム開催発表を皮切りに、新しい情報を順次発表してまいります。

1 開催概要

日時：令和8（2026）年3月2日（月）13時00分～17時00分

会場：KCCI ホール（川崎市川崎区駅前本町1-1-2 川崎フロンティアビル2階）

※JR川崎駅から徒歩3分、京急川崎駅から徒歩1分

対象者：介護・福祉の現場に携わる方、福祉製品等の開発に携わる方、関心のある方、学生等
御関心のある方はどなたでも御参加いただけます

定員：各講演80名（先着順） 入場無料

その他：右の二次元コードから詳細を御確認いただけます※申込みもこちらから



2 開催内容

かわさき基準（KIS）認証式

令和7年度認証福祉製品の紹介と川崎市長による認証証授与

川崎市は、高齢者や障害のある方を主な利用者と想定し「自立支援」を中心とした8つの理念により構成された「かわさき基準」に合致する優れた福祉製品の認証を行っており、令和6年度までに301製品を認証しています。

▼昨年度の認証式の様子



活動・成果報告

Kawasaki Welfare Technology Lab（ウェルテック）活動報告

東京科学大学 工学院機械系教授

にしだ よしふみ

西田 佳史氏（ウェルテックプロジェクトリーダー）

基調講演／パネルディスカッション

社会課題解決につながる共創の取組

株式会社日本総合研究所 リサーチ・コンサルティング部門

高齢社会イノベーショングループ部長／プリンシパル

きい のぶゆき

紀伊 信之氏

▼昨年度の講演の様子



パネルディスカッション① 「課題起点の開発を促進する」

パネルディスカッション② 「協力を仕組みに変え、共創の場をつくる」

展示・体験・相談コーナー 令和7年度 KIS 認証製品をはじめ最新の福祉機器を体験

（予定）

令和7年度かわさき基準（KIS）認証福祉製品の展示・体験

ウェルテックが支援に関わった製品の展示や、取組の紹介

・障害者の職域拡大ツール・障害者雇用の現場体験／お仕事体験 など

ウェルテック相談ブース

関連する経済産業省の取組紹介

・製品安全・当事者参加の取組 など

▼昨年度の展示ブースの様子



川崎市経済労働局イノベーション推進部 末繁 すすしげ
電話：044-200-2339